



⑪アオモリトドマツ林 4.56 km

⑫ヒバの橋脚 4.56 km

⑩尾駁山材木事務所跡地 4.56 km

⑫橋の下に、ヒバの橋脚が川底に残っていた。



⑫ヒバの橋脚 4.56 km 徒歩 58 分
⑪アオモリトドマツ林 4.56 km
⑩尾駁山材木事務所跡地 4.56 km
⑨はったろうばし・水無沢橋・上老部川橋 4.4 km



⑩広い事務所跡地。まだまだ林道は続きます。

⑨はったろうばし・水無沢橋・上老部川橋 4.4 km



⑨橋の上の線路敷設工事の様子

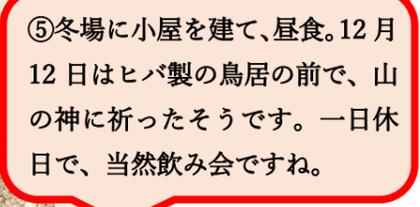
⑧レールのガードレール 3.5 km



⑧再利用されたレール

⑨当時、橋を架け線路を通すのは、高所作業の大変な仕事だったことがわかります。Vの字の深い谷に線路が敷かれていました。

⑧大きな岩をダイナマイトで粉砕して林道を通したそうです。確かに、上流に行くにしたがって、岩が大きくなります。



⑤冬場に小屋を建て、昼食。12月12日はヒバ製の鳥居の前で、山の神に祈ったそうです。一日休日で、当然飲み会ですね。

⑧レールのガードレール 3.5 km



⑦丸菅橋 2つ 1.351 km



⑥ダイナマイト・除草剤等保管小屋



⑦丸菅橋



⑦



⑤集材所・飯場小屋跡地

⑦丸菅橋 1.351 km

⑤集材所・飯場小屋・鳥居 1.0 km

⑥除草剤等保管小屋 1.025 km

⑤飯場小屋・鳥居 1.0 km

④ヒバの切株 0.9 km

⑥ダイナマイト・除草剤等保管小屋 1.025 km

④ヒバの切株 0.9 km



③レール



③電話線の碍子

④ヒバの香りが残っています。



④ヒバの切株

③線路跡・レール・碍子 0.2 km

③線路跡・レール・碍子 0.2 km

③レールや 1947 年製の碍子が落ちています。

①二又土場・車庫事務所跡

②橋台跡・ヒバ林 0.1 km

②橋台跡・ヒバ林 0.1 km

①二又土場・車庫・事務所跡 (郷土館から 2.634 km 徒歩 33 分)

①二又土場では、当時の枕木が見られます。



①土場



②橋台跡

②橋台跡が、残っていました。橋の高さは約 5m かな？



①枕木

①事務所跡から見た二又土場。ヒバ材の貯木場で、機関車の車庫もありました。



②ヒバ林



①郷土館

①六ヶ所村立郷土館

